

本検討会における課題について

平成29年9月27日

容量市場の在り方等に関する検討会事務局

1. オークション方式の論点について
2. 参加登録、応札要件、リクワイアメント、アセスメント、ペナルティについて
 - I. 参加登録について
 - II. 応札要件について
 - III. リクワイアメントについて
 - IV. アセスメントについて
 - V. ペナルティについて
3. 他制度との整合性について

論点		当検討会の課題	(参考) 国のTFにおいて想定される検討事項
事前期間に関する論点	【論点1-1】 確保すべき容量の規模 (稀頻度リスク対応、予備力・調整力対応)	必要量算定の考え方等、技術的な課題について検討	容量市場との関係整理（確保する目的、商品構成等）
	【論点1-2】 容量市場の対象電源	電源の特性に応じた、リクワイアメント～ペナルティの詳細について検討	他制度との関係等、基本的な考え方の整理
	【論点1-3】 容量の認証プロセス・認証方法	容量認証の決定プロセスの詳細について検討	広域機関における検討内容の確認
	【論点1-4】 需要曲線の設定	具体的な考え方（モデルプラント、算定条件等）、作成プロセスについて検討	（これまでの勉強会での検討を踏まえ、）基本的な考え方の確認および整理
	【論点1-5】 容量市場の地理的範囲	配分方法の具体案を検討	
	【論点1-6】 新設電源と既設電源の扱い	必要に応じて継続検討	



本日ご議論いただく事項

論点	当検討会の課題	(参考) 国のTFにおいて想定される検討事項
【論点2-1】 オークション制度の設計	オークションの実施に係る詳細について 検討	広域機関における検討内容の確認
【論点2-2】 容量確保期間	(必要であれば継続検討)	(これまでの勉強会での検討を踏まえ、) 基本的な考え方の確認および整理
【論点2-3】 契約期間		
【論点2-4】 電源の調整係数	電源の特性を踏まえた調整係数について 詳細検討	広域機関における検討内容の確認
【論点2-5】 市場支配力を軽減する措置	(懸念事項および対応方針に整理を 踏まえ) 具体的な考え方を検討	懸念事項および対応方針の整理
【論点2-6】 実効性の確保のための仕組み (電源差し替え)	関連する事項 (リクワイアメント~ペナル ティ、認証プロセス、追加オークション 等) について検討	広域機関における検討内容の確認

取引期間の論点



本日で議論いただく事項

論点		当検討会の課題	(参考) 国のTFにおいて想定される検討事項
実需給後に関する論点	【論点3-1】 発電事業者・広域機関間、広域機関・小売電気事業者間の清算プロセス・方法	清算プロセスの詳細検討	
	【論点3-2】 公正・公平な競争環境の実現と柔軟性の確保	(経過措置の扱いを含めた整理を踏まえ) 具体的な考え方を検討	経過措置の扱いに関する検討
	入札価格の適切性の確保		適切性評価の要否について整理
その他	他の市場との関係	(必要であれば技術的側面について検討)	各市場との関係について全体像を整理
	電事法との関係		業務プロセスを広域機関で検討し、検討結果をもとに政省令等について対応
	エネルギー政策との整合性確認		エネルギー基本計画、エネルギーミックスとの関係について整理

 本日で議論いただく事項

- 以下の各論点については、広域機関での検討状況も踏まえて、別途、御議論いただくこととしたい。

論点	概要
7.容量市場の対象範囲と費用負担の考え方	容量市場で取引されるkW価値はどの範囲までを対象とするか。 容量市場で取引されるkW価値について、事業者の費用負担範囲をどこまでとするか。
8.電源の立地や特性等に鑑みたkW価値	電源等は立地や特性によって実需給地点でのパフォーマンスは様々であるが、電源種別や系統混雑をどのように考慮するか。 ネガワットなどのDRは容量市場の中でどのように評価されるべきか。
9.容量市場におけるリクワイアメント	容量市場から対価を得るための要件をどのように設定するか。 点検停止期間に制約を課すか。 要件を満たすことをどのようにして確認するか。
10.需要曲線の設定	需要曲線の設定方法をどのように考えるか。PJM等と同様にモデルプラントの参入価格を踏まえた上限価格の設定や、傾斜した需要曲線を設定するか。
11.オークション制度の設計	オークションの入札単位（電源単位、BG単位）、オークション外での二次取引、電源差し替え等についてどのように考えるか。
12.新設・既設の区分、経過措置	新設電源と既設電源への支払額を区別するか否か。 既設電源、特に償却が進んだ電源について、運開時に予想していなかった収益が発生する可能性があることに留意し、当面は新設等と既設で市場を分ける等の対応を行うか。

本日も議論いただく事項と関連のある論点

- 以下の各論点については、広域機関での検討状況も踏まえて、別途、御議論いただくこととしたい。

論点	概要
13.他制度との整合性	発電投資を回収することができる仕組みとして、需給調整市場や、電源入札制度等があるが、容量市場の導入にあたり、これらの制度との整合性をどのように確保するか。
14.ペナルティ	容量オークションの落札者がkW価値を提供できない場合のペナルティをどのように考えるか。 kW価値を提供できなかった事業者等をどのようにして捕捉するか。
15.費用精算	小売への請求額の確定、請求・回収方法をどうするか。 発電事業者等への支払額の算定、支払方法をどうするか。 kW価値を提供できなかった場合のペナルティ額の算定、請求・回収方法をどうするか。
16.市場支配的な事業者への対応	市場支配的な事業者が存在する場合、市場支配力の行使による悪影響が懸念されるが、これをどのように軽減するか。
17.容量市場のフォローアップ	オークションの情報公開範囲、効果検証方法をどうするか。



本日ご議論いただく事項と関連のある論点